

中頭指導行政の基本方針
総括目標

最多・最大の最高を追求する中頭教育の創造

～地域に根ざし、共に子供の育ちを保障する、持続可能な潤いの「魅力ある学校」づくり～

育成をめざす資質・能力

- 実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」の習得
- 未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」の育成
- 学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の涵養

令和6年度の状況

- 【小学校】
- 全国学力・学習状況調査において、平均正答率が国語は1.1P、算数は4.6P 全国平均を下回っているが、国語は全国差は縮まってきている。
 - 無解答率は、国語2.4、算数3.1、地区の30%未満は、国語7.8、算数13.2
- 【中学校】
- 全国学力・学習状況調査において、平均正答率が国語は6.1P、数学は11.7P、全国平均を下回っており、県平均においても下回っている。
 - 特に、数学は全国との差が大きい。
 - 無解答率は、国語5.3、数学14.8、地区の30%未満は、国語18.4、数学34.4
- * 無解答率は小中共に、特に記述式の問題において高い傾向にある。

「個が光る」中頭の教育を共に創る
～ 誰一人取り残されない学びの保障 ～

- 重点事項
- 1 「わたったーわらびの学び」の保障
 - 2 教職員の資質・能力の向上をめざす組織づくりの推進
 - 3 カリキュラム・マネジメントを生かした自律的学校経営の推進

- 基本方針
- 1 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育み、主体的に学習に取り組む態度を養う。
 - 2 個性を生かした多様な人々との協働を促す教育の充実に努める。
 - 3 言語活動など学習の基盤となる活動の充実に努める。
 - 4 家庭との連携を図りながら学習習慣が確立するよう配慮する。

- 国・県の施策
- 学習指導要領(平成29年告示)
 - 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料(国立政策研究所)
 - 沖縄県教育振興基本計画(令和4年～13年)
 - 学校教育における指導の努力点
 - 「自立した学習者」育成プロジェクト(令和7年～9年)

「自立した学習者」育成プロジェクト推進計画

共通実践	児童生徒の変容に繋がるPDCAサイクルの確立	「目指す児童生徒像」実現化を目指した校内研修の充実
目指す姿	☐ 各種データ（児童生徒・保護者評価、各種学力調査等）の検証を基にした自校の課題の洗い出しと課題解決に向けた具体的な取り組み ☐ 学校の実態に合わせた、「目指す児童生徒像」の具体的な姿や「育成したい資質・能力」についての共通理解	
実践計画	☐ 「自立した学習者」育成プロジェクトの周知・説明・課題解決に向けた協議 ☐ 各種学力調査との結果公表、成果・課題を明確にし、各学校での取組の推進を図る情報交換 ☐ 各校校内研修への参加 ・協働訪問（伴走型支援）における、各学校の校内研修テーマ、課題、先生方の質問等を事前に把握し、より効果的な資料の提供、指導助言。学校からの要請がある場合は、指導案検討から参加。 ・2つの共通実践事項について、目指す児童・生徒像の具現化、PDCAの推進に向けた積極的な指導助言、情報提供。 ☐ 各教育委員会と連携し、6月～12月の取組状況についての報告・効果的な実践等についての周知・波及 ☐ 各種学力調査等のデータを活用したCheckやActionの実施についての理解を図ることによる、各学校へのフォローアップ ●「わくどきなかがみポータルサイト」を活用した実践収集・研修会周知	
関連成果指標 目標値等	★＜児童生徒＞20,21,22,34,35 ■＜児童生徒＞10,11,16 ★＜学校＞13,20,40 小 71,72,73 中 75,76,77 ■＜学校＞6,9,14	★＜学校＞12,15,16,17,18 ■＜学校＞2,8



わたったーわらびの学びの保障

教職員の資質・能力の向上をめざす組織づくりの推進

授業改善
4つの取組

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	「学習基盤としてのICT」の活用
☐ 児童・生徒が主体的に「授業をつくる、粘り強く試行錯誤する」等、教師主導から学習者中心の学びに向け、指導観の転換をさらに推進する。	☐ 各教科等の資質・能力の育成を踏まえたICTの効果的な活用と情報活用能力の育成を目指した授業改善を推進する。
「指導と評価の一体化」の実現	「自学自習力」を育む取組の充実
☐ 各教科で育成を目指す資質・能力の着実な育成に向けた、評価方法・材料の工夫・改善、児童生徒一人一人のよさや可能性、進歩の状況について肯定的なフィードバックを組織的に推進する。	☐ 児童生徒一人一人が「自学自習の必要性」を自分事として感じ、「授業と家庭学習の往還」を図る等、自学自習の学習サイクルを育む組織的な取組を推進する。

カリキュラム・マネジメントを生かした自律的学校経営の推進

～「地域とともにある学校」づくり～

各学校の
取り組みを

しっかり

じっくり

たっぶり

をキーワードに

問い



対話

取り組みの共有・参考は

「わくどき なかがみ ポータルサイト」

